I-O DATA

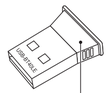
MANU000904

取扱説明書

Bluetooth 4.0+EDR/LE対応USBアダプター
USB-BT40LE

レシート・納品書などは大切に保管してください
修理の際には、購入日を証明するものが必要です。

内容物を確認する



- ☐ 本体:1個
- ☐ サポートソフトCD-ROM (12cm):1枚
- ☑ 取扱説明書 (本書):1枚

LEDランプ
点灯:パソコンと接続時
消灯:本製品無効時

動作環境

対応機種※1	USB 2.0 Standard Aポートを搭載したWindowsパソコン
対応OS	Windows 10※2、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP(32ビット版)※3

※1 Bluetooth機能が搭載されているパソコンではご利用いただけません。
※2 Windows 10 Fall Creators Updateを適用することでご利用いただけます。
※3 Windows XPでは、LEモード(省電力モード)はご利用いただけません。

対応プロファイル

HSP、GAP、SPP、FTP、SDAP、AVRCP、DUN、SYNC、OPP、VDP、GAVDP、PAN、HCRP、BIP、HID、A2DP、HFP、BPP、PBAP、DIP、MAP、GATT※1 (FMP、PXP、TIP※2、HOGP※3)

※1 Bluetooth Ver.4.0には、GATT(FMP/PXP/TIP/HOGP)プロファイルのみ対応します。
※2 Windows 10には非対応です。
※3 Windows 10にのみ対応しています。

ハードウェア仕様

コネクター形状	USB 2.0 Standard A
通信方式	FHSS(周波数ホッピング方式スペクトラム拡散)
通信距離	約10m(使用環境により異なります) [Class 2対応]
電源	DC5V(USBバスパワー)
消費電流	30mA(Typ)
使用温度範囲	5～35℃
使用湿度範囲	20～80%(結露なきこと)
外形寸法	約16(W)×19(D)×8(H)mm
質量	約2g
各種取得規格	電波法 工事設計認証、Bluetooth® Specification Version 4.0+EDR/LE

Windows 10の場合

Step1 パソコンにつなぐ

本製品以外のBluetoothアダプターをご利用の場合

本製品以外のBluetoothアダプターのソフトウェアやドライバーは事前にアンインストールしておいてください。アンインストール方法は各製品のマニュアルをご覧ください。また、Bluetooth機能が搭載されているパソコンでは本製品はお使いいただけません。

Windows 10ではサポートソフトのインストールは不要です

パソコン環境によってはドライバー更新プログラムの適用が必要な場合があります。パソコンに挿しても認識しない場合は、下記「Bluetoothアイコンが表示されない場合」の対処をお試しください。

1 パソコンの電源を入れる
※ コンピューターの管理者権限(Administrator)でログインしてください。

2 
本製品をパソコンのUSBポートに挿す

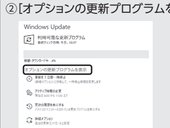
3 
画面右下にBluetoothアイコンが表示されることを確認

以上で接続は完了です。
下記「Step2 Bluetooth機器をつなぐ(ペアリング)」へお進みください。

Bluetoothアイコンが表示されない場合

本製品がパソコンに認識されていません。
パソコンがインターネットにつながった状態で、下記手順でドライバー更新をおこなってください。

①本製品をパソコンに接続した状態で、画面左下の[Windows]マークから、[設定]→[更新とセキュリティ]を開きます。
②[オプションの更新プログラムを表示]をクリックします。



③ドライバー更新プログラムの中の「Broadcom Corporation - Bluetooth Controller - Broadcom BCM20702 Bluetooth 4.0 USB Device」にチェックをつけ、[ダウンロードしてインストール]をクリックします。



④ダウンロード完了後、本製品が認識されたら、「Step2 Bluetooth機器をつなぐ(ペアリング)」へお進みください。

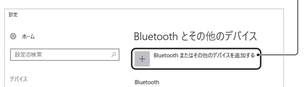
認識されない場合は、本紙裏面「困ったときには」の対処もお試しください。

Step2 Bluetooth機器をつなぐ(ペアリング)

本製品とBluetooth機器をつなぎます。本紙では本製品からBluetooth機器を検索してつなぐ方法を説明しています。
※ Bluetooth機器から本製品を検索してつなぐ場合は、Bluetooth機器側のマニュアルをご確認ください。

1 
画面右下にあるBluetoothアイコンをダブルクリック

2 [Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する]または[デバイスの追加]をクリック



3 接続するBluetooth機器の電源を入れ、通信可能な状態(ペアリングモード)にする
※ Bluetooth機器のマニュアルを併せてご確認ください。

4 
[Bluetooth]をクリック

5 
Bluetooth機器を選択

6 
[接続]をクリック

PINコード(パスキー)の入力画面が表示された場合
画面の指示にしたがってPINコード(パスキー)を入力してください。
※ 設定方法について詳しくはBluetooth機器側のマニュアルを併せてご確認ください。

7 「デバイスの準備が整いました」の画面が表示されたら[完了]をクリック

以上でペアリングは完了です。パソコンでBluetooth機器をご利用いただけます。

Windows 8.1/8/7/Vista/XPの場合

Step1 パソコンにつなぐ

本製品以外のBluetoothアダプターをご利用の場合

本製品以外のBluetoothアダプターのソフトウェアやドライバーは事前にアンインストールしておいてください。アンインストール方法は各製品のマニュアルをご覧ください。また、Bluetooth機能が搭載されているパソコンでは本製品はお使いいただけません。

本製品はまだパソコンに挿し込まないでください

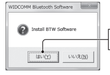
Windows10以外では、サポートソフトを先にインストールしてから本製品をパソコンに挿します。サポートソフトをインストールする前に本製品をパソコンに接続した場合は、本製品を取り外してからサポートソフトをインストールしてください。
それでも本製品がパソコンに認識されない場合は、本紙裏面「困ったときには」をご覧ください。

Windows 8.1/8/7/Vistaの場合(画面例:Windows 7)

1 パソコンの電源を入れる
※ コンピューターの管理者権限(Administrator)でログインしてください。

2 添付のCD-ROMをセットする
※ 自動再生の画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって[Autorun.exeの実行]をクリックしてください。

パソコンにCD-ROMドライブがない場合
弊社Webページからサポートソフトをダウンロードして、実行してください。https://www.iodata.jp/r/4279

3 
[はい]をクリック

4 ① ユーザー使用許諾契約をよくお読みください


② 同意する場合は[同意してBluetoothソフトウェアをインストールする]をクリック

※ インストールが始まります。インストールには数分かかります。
※ インストール先を変更する場合は、[別のフォルダを選択...]をクリックし、フォルダーを選択してください。

5 
① 「Bluetoothのデバイスは検知されませんでした。…」の画面を表示したまま、手順②へ進みます


② 本製品をパソコンのUSBポートに挿す

6 [完了]をクリック

7 パソコンを再起動する

以上でインストールは完了です。右記「Step2 Bluetooth機器をつなぐ(ペアリング)」へお進みください。

Windows XPの場合

1 パソコンの電源を入れる
※ コンピューターの管理者権限(Administrator)でログインしてください。

2 添付のCD-ROMをセットする

パソコンにCD-ROMドライブがない場合
弊社Webページからサポートソフトをダウンロードして、実行してください。https://www.iodata.jp/r/4279

3 
[はい]をクリック

4 [次へ]をクリック

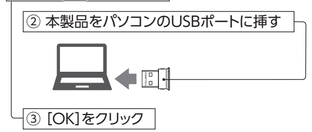
5 
① 使用許諾契約をよくお読みください
② 同意する場合は[使用許諾契約の条項に同意します]を選択
③ [次へ]をクリック

6 
[次へ]をクリック
※ インストール先を変更する場合は、[変更]をクリックし、フォルダーを選択してください。

7 [インストール]をクリック
※ インストールが始まります。インストールには数分かかります。

8 ① 「Bluetoothデバイスが見つかりません」の画面を表示したまま手順②へ進みます


② 本製品をパソコンのUSBポートに挿す


③ [OK]をクリック

9 [完了]をクリック

10 パソコンを再起動する

以上でインストールは完了です。右記「Step2 Bluetooth機器をつなぐ(ペアリング)」へお進みください。

Step2 Bluetooth機器をつなぐ(ペアリング)

本製品とBluetooth機器をつなぎます。本紙では本製品からBluetooth機器を検索してつなぐ方法を説明しています。
※ Bluetooth機器から本製品を検索してつなぐ場合は、Bluetooth機器側のマニュアルをご確認ください。

Windows 8.1/8の場合

1 
画面右下にあるBluetoothアイコンをダブルクリック

2 接続するBluetooth機器の電源を入れ、通信可能な状態(ペアリングモード)にする
※ Bluetooth機器のマニュアルを併せてご確認ください。

3 ① Bluetooth機器を選択



PINコード(パスキー)の入力画面が表示された場合
画面の指示にしたがってPINコード(パスキー)を入力してください。
※ 設定方法について詳しくはBluetooth機器側のマニュアルを併せてご確認ください。

4 

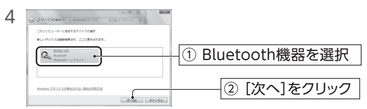
以上でペアリングは完了です。パソコンでBluetooth機器をご利用いただけます。

Windows 7/Vista/XPの場合(画面例:Windows 7)

1 
画面右下にあるBluetoothアイコンをダブルクリック

2 接続するBluetooth機器の電源を入れ、通信可能な状態(ペアリングモード)にする
※ Bluetooth機器のマニュアルを併せてご確認ください。

3 [デバイスの追加]をクリック

4 
① Bluetooth機器を選択
② [次へ]をクリック

PINコード(パスキー)の入力画面が表示された場合
画面の指示にしたがってPINコード(パスキー)を入力してください。
※ 設定方法について詳しくはBluetooth機器側のマニュアルを併せてご確認ください。

5 [閉じる]をクリック

以上でペアリングは完了です。パソコンでBluetooth機器をご利用いただけます。

ご使用上の注意

■ 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
- ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- IEEE802.11g/b/n無線LAN機器

上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉が発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

■ 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。本製品を含むBluetooth機器が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■ 本製品と接続するBluetooth機器はいずれも、同じプロファイルに対応している必要があります。また対応プロファイルを搭載している機器同士であっても接続できない場合があります。

■ 間に鉄筋や金属およびコンクリートなどの遮蔽物があると通信できません。他の機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。

■ 本製品につなげるBluetooth機器のマニュアルを併せてご確認ください。

■ 一台のパソコンに本製品を二台以上接続して使用することはできません。

■ 本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。万が一に備えて、大切なデータは、他のメディア(BD・DVDやハードディスクなど)に定期的にバックアップをおこなってください。

■ 使用しないときは、本製品をパソコンから取り外しておくことをおすすめします。他のBluetooth機器からの接続要求に応答するために常に電力を消費します。

■ 本製品はパソコンのUSBポートに直接接続してご利用ください。USBハブや増設のUSBポートに接続してのご利用は、動作保証いたしかねます。

■ お手入れ方法
本製品についた汚れなどを落とす場合は、パソコンから取り外してから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

アンインストール方法 (Windows 10以外)

本製品のサポートソフトの削除(アンインストール)方法を説明します。必要に応じてご覧ください。

1 本製品をパソコンから取り外す

2 コントロールパネルを開き、[プログラムのアンインストール]または[プログラムの追加と削除]を開く

3 「WIDCOMM Bluetooth Software」を選択し、[アンインストール](または[削除])をクリック

4 パソコンを再起動する

以上でサポートソフトの削除は完了です。

Windows 10ではアンインストールは不要です
本製品を利用しない場合は、本製品をパソコンから取り外してください。

困ったときには

本製品がパソコンに認識されない場合

対処1

本製品をUSBハブや増設のUSBポートに接続している場合は取り外し、パソコンのUSBポートに直接接続してご利用ください。
USBハブや増設のUSBポートに接続してのご利用は、動作保証いたしかねます。

対処2(Windows 10以外の場合)

① 上記[アンインストール方法]の手順で、サポートソフトをアンインストールしてください。
② サポートソフトをインストールし直し、本製品をパソコンのUSBポートに接続してください。(本紙表面[Windows 8.1/8/7/Vista/XPの場合]-[Step1 パソコンにつなぐ]参照)

対処3

① 本製品をパソコンに接続した状態で、デバイスマネージャーを開きます。
【Windows 10/8.1/8の場合】
画面左下を右クリックし、[デバイスマネージャー]をクリック
【Windows 7/Vistaの場合】
スタートボタン→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[デバイスマネージャー]の順にクリック
【Windows XPの場合】
スタートボタン→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[システム]→[ハードウェア]→[デバイスマネージャ]の順にクリック
② [!]や[?]や[×]がついている項目があれば、右クリックし、削除します。
③ 本製品をパソコンから取り外し、パソコンを再起動します。
④ 【Windows 10の場合】
本製品をパソコンのUSBポートに接続してください。
【Windows 8.1/8/7/Vista/XPの場合】
上記[対処2(Windows 10以外の場合)]を再度おこなってください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

	禁止
	指示を守る

⚠ 警告

本製品を修理・分解・改造しない
火災や感電、やけど、故障の原因となります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使用しない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水のようなものにコップ、花びん、花びんなどを上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、本製品が濡れてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

本製品を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

故障や異常のまま、通電しない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

本製品を病院内で使わない
医療機器の誤動作の原因になります。

本製品を飛行機の中で使わない
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピューターから本製品を取り外してください。

ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器の近くで使用しない
ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器の動作に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
また医療機関では無線機器の使用を禁止していることがあります。

⚠ 注意

本製品を踏まない
破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日より6か月以内に限り同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 初期不良交換を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、交換の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が初期不良交換した本製品は、弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

重要

●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了させていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

●個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.html)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア

https://www.iodata.jp/lib/

電話でのお問い合わせ

050-3116-3017

受付 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)
※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ

https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/network

修理の流れ

保証期間6カ月

①	②	③	④	⑤	⑥
修理申込(申込番号発行)	修理センターに送付	検査	有償時のみ見積連絡	修理	修理品返送

①Webで修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。

https://www.iodata.jp/support/after/repair/

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL(FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

②修理センターに送付

□ 商品一式
□ 申込番号を書いたメモ(Web申込時に発行された番号)
□ レシートや納品書など、購入日を示すもの

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
(株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛
TEL 076-260-3617

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)

【ユーザー登録はこちら】…https://ioportal.iodata.jp/
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品に印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

【商標について】
記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【マニュアルケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは 法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan andprovide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。